

令和元年度 地域密着型特別養護老人ホーム れいめいの家
事業報告書

社会福祉法人 三峰福社会
地域密着型特別養護老人ホーム れいめいの家

一年間を振り返って

今年度は、年度末に入り、コロナ感染による感染対策により、更に面会制限が継続し、野外行事や施設内の会議等が中止になりました。このような状況になったのは、初めての傾向であり、熊本地震の時以上に、警戒態勢が必要とされました。現在も継続中ですが、入居者の方の健康を維持し、機能低下に繋がらないように、多職種の連携を得ながら支えています。また、高齢化も更に上がり、稼働率が少し低下している傾向にあったため、なるべく入院にならないよう、日頃からの健康管理の徹底に努めています。

れいめいの家入居者及び職員状況 (令和2年3月現在)

入居者

	1丁目	2丁目
男	1	1
女	9	9
合計	10	10

職員

管理者	1名(兼務)	機能訓練指導員	1名	夜勤専門	1名
生活相談員	1名 ※兼務	介護職員	14名 常9名非5名		
介護支援専門員	1名 ※兼務	(内介護福祉士)	7名		
看護職員	2名 常1名非1名	管理栄養士	1名(兼務)		

※事業所内で職員の役職を兼務すること

れいめいの家入退居一覧表

2丁目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居	H29	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
退居		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
入居	H30	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退居		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
入居	H31	1	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0
退居	(R1)	1	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0
1丁目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居	H29	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
退居		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
入居	H30	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
退居		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
入居	H31	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0
退居	(R1)	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0

地域密着型特別養護老人ホーム れいめいの家月別入居稼働率 (%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
H29	93.5%	96.6%	95.0%	94.5%	100.0%	97.0%	91.6%	99.8%	98.4%	99.5%	98.2%	91.3%	96.3%
H30	99.8%	94.4%	97.8%	100.0%	100.0%	98.7%	96.8%	95.0%	98.4%	99.0%	95.0%	97.3%	97.7%
H31	97.5%	100.0%	99.5%	87.9%	90.3%	94.5%	86.1%	82.7%	88.4%	84.7%	91.0%	99.2%	91.8%

延べ人数合計(実績) ÷ 延べ人数合計(予定) = 月別稼働率

年間稼働率 (%)

H29 96.30% H30 97.70% H31 (R1) 91.80%

地域密着型特別養護老人ホーム れいめいの家要介護度別入退居一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	要介護度別合計
要介護2(実)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要介護2(延)	30	31	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88
要介護3(実)	5	5	5	5	4	4	5	4	5	5	5	7	59
要介護3(延)	130	155	150	155	124	120	119	112	141	115	125	212	1658
要介護4(実)	6	6	6	6	8	9	9	10	9	8	6	5	88
要介護4(延)	180	186	180	155	219	267	257	204	221	202	174	155	2400
要介護5(実)	9	8	8	9	7	6	6	6	6	8	8	8	89
要介護5(延)	245	248	240	235	217	180	158	180	186	208	229	248	2574
実人数合計	21	20	20	21	20	20	21	21	21	22	20	21	248
延べ人数合計	585	620	597	545	560	567	534	496	548	525	528	615	6720
延べ人数(予定)	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	560	620	7300

地域密着型特別養護老人ホーム れいめいの家月別入院者実・延べ人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30	実人数	0	2	2	0	0	1	1	1	0	1	1	1	10
	延べ数	0	35	13	0	0	8	20	26	0	6	28	11	147
R1	実人数	1	0	1	4	3	2	5	5	4	5	4	1	35
	延べ数	11	0	3	66	80	33	80	115	65	61	52	31	597

暮らしについて

「できること」の自立支援から「やりたいこと」への生活支援を基本として、ケアに取り組んだ。「やりたい」という意欲を引き出すためには、「健康な心と身体が」基盤であり、改めて三大介護(食事・入浴・排泄)の重要性を認識して日常のケアに取り組みました。

<1丁目>

閉じこもりがちな生活から動きのある生活にするために、時間を少しでも多く作り、散歩(リハビリを備えた)を増やし、季節を感じてもらったレク体操、れいめい茶屋等、動活を積極的に行うことができました。

<2丁目>

入居者1人1人とコミュニケーションを図り、状態変化や精神変化等の早期発見ができるよう努めました。また、季節感を感じてもらうため、少しでも室内だけでなく、館内の外に出て散歩又はひなたぼっこしたり、野外活動や天気の良い日にショッピングに行ったり、ドライブへ行きました。たまに感染流行期間に面会できない場合も、車から出ないでドライブへ行く等、気分転換の方法も入居者に沿った工夫を凝らしました。

ユニットミーティングについて

《一丁目》

入居者の変化に応じて、24時間シートを修正しました。入居者への対応について、スタッフが統一されたケアの提供ができるように話し合いました。しかし、チームワークに関しては中々うまくいかず、課題が残る結果となりましたが、スタッフ間の意見交換はまめに行うことができ、常に情報共有できる環境作りに努めることができました。

《二丁目》

入居者の状態変化（身体的変化、精神的変化）について、スタッフ間の情報交換や対応についての検討を常に話し合いながら、少しでも入居者の健康維持に努めていきました。

また、おむつ交換や移乗介助等の介護技術に関しても、ユニットミーティング等で密に話し合い、入居者の方が安全かつ安心して過ごしていただけるよう努めました。

ユニットミーティングの内容

一丁目

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 4月 夜間の対応について
食事の提供方法について | 11月 排泄介助について
24時間シートの修正について |
| 5月 排泄介助について
24時間シートの見直しについて | 12月 24時間シートの修正について
業務内容の検討について |
| 6月 24時間シートの修正について
ユニット間の環境について | 1月 24時間シートの修正について |
| 7月 業務内容の検討について | 2月 24時間シートの修正について
3月 24時間シートの修正について
入居者の対応について |
| 8月 入居者の対応について | |
| 9月 夜間の対応について | |
| 10月 食事の提供方法について | |

二丁目

- | | |
|---|---|
| 4月 入居者に対しての言葉使いについて
排泄について（オムツ交換時間の検討） | 12月 新規入居者の対応について
センサー使用について |
| 5月 排泄について（オムツ交換時間の検討）
気づきノート内容・検討（うっ血について） | 食事について（摂取量について） |
| 6月 個別援助について
（日中の過ごし方、介助バーの使用について）
食事について
（摂取量、食種の検討） | 1月 新規入居者の対応について
精神的疾患者の対応について
排泄について（トイレ誘導について） |
| 7月 個別援助について
（夜間の対応、精神的状態変化について）
介護技術勉強会（移乗介助） | 2月 家族の対応について
（家族への報告の仕方、スタッフ間の報告について、入居者に対しての言葉づかいについて、業務について（業務時間の変更等の検討） |
| 8月 入居者に対しての言葉使いについて
排泄について（便秘者の対応について） | 3月 センサー使用について（使用者の検討）
排泄について（オムツ交換時間の検討） |
| 9月 食事について（食種変更について）
排泄について（オムツ交換の時間の検討）
24Hシート | |
| 10月 排泄について（状態変化での対応方法について）
食事について（誤嚥、ムセについて） | |
| 11月 排泄について
（排泄時間、介助方法について、食事について、食種変更の検討等） | |

排泄について

排泄後はすぐに交換し、陰部の清潔保持に努めた。残存機能の維持の為、少しでも起立が出来る方や、排泄感覚がある方にはおむつを使用せず、トイレやポータブルトイレ等を使用し、機能の維持に努めました。また、排便も便秘にならないよう、毎日排泄のチェックを行い、排泄は下剤や薬等で排泄するのではなく、自力でできるよう調節しました。

食事について

入居者の状態に合わせ、普通、刻み、ソフト食、ペーストの食事形態で対応しました。自力で食事される方に関しては、時間をかけてでも可能な限り自力で食事をして頂き、残存機能の維持に努めました。食事時間も、食事ができてから2時間以内であれば、入居者の方が食べたい時に食べて頂ける環境づくりにも工夫しました。

さらに入居者の好みも把握し、管理栄養士等と協議を行い、食事形態に合わせて提供し、喜んで美味しく食べて頂けるよう努めました。

介護事故について

令和元年度月別事故発生件数

月	件数
4月	1
5月	3
6月	1
7月	2
8月	2
9月	1
10月	4
11月	2
12月	1
1月	0
2月	1
3月	1
合計	19

月別ヒヤリハット件数

月	件数
4月	1
5月	0
6月	0
7月	0
8月	1
9月	1
10月	0
11月	0
12月	2
1月	0
2月	0
3月	0
合計	5

事故の種類と件数

転倒	1
転落	4
外傷	5
骨折	5
捻挫	2
誤薬	2
合計	19

事故発生場所

居室	7
トイレ	2
リビング	8
風呂	1
廊下	0
その他	1
合計	19

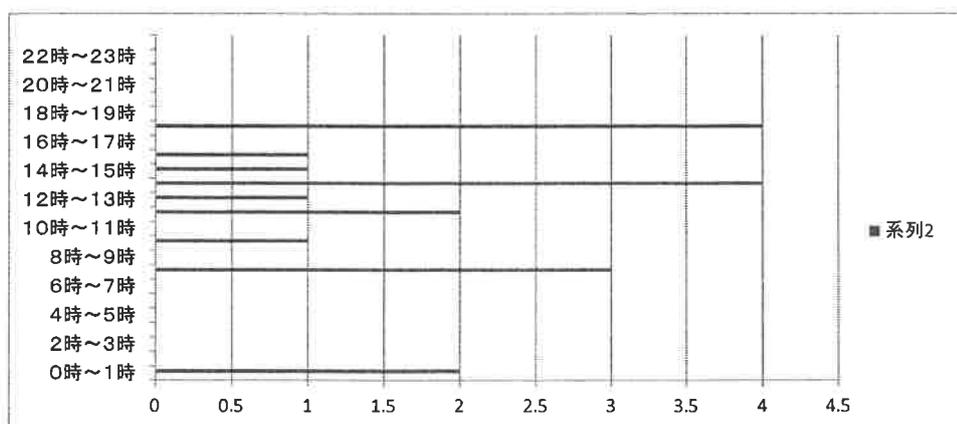
ヒヤリハットの種類と件数

外傷	1
誤嚥	0
転倒しそう	0
転落しそう	0
薬忘れ	0
薬切れ	0
その他	4
合計	5

施設整備について

令和元年度については、電気関係を全てLEDへ変更する計画だったが、本体施設の方が今行っている内壁工事がまだ継続して行われているため、令和元年度までに工事を行うことができませんでした。内壁工事が終了次第、LED取替工事を進めていく予定です。建物の工事が大体進んでいます。昨今、人材確保が非常に困難なことから建物の工夫も視野に入れていく必要が考えられるため、ユニットの1フロア統一計画（2ユニット）（令和4年度完成予定）も徐々に検討していきます。

時間別事故発生件数グラフ



事故発生時間別

0時～1時	2	6時～7時	0	12時～13時	1	18時～19時	0
1時～2時	0	7時～8時	3	13時～14時	4	19時～20時	0
2時～3時	0	8時～9時	0	14時～15時	1	20時～21時	0
3時～4時	0	9時～10時	1	15時～16時	1	21時～22時	0
4時～5時	0	10時～11時	0	16時～17時	0	22時～23時	0
5時～6時	0	11時～12時	2	17時～18時	1	23時～24時	0

野外活動行事（月別）

月	活動名
4月	館内花見
5月	野外活動（小野泉水）（フードパル熊本）施設内 こいのぼり見物れいめいの家前スロープについて
6月	野外活動（リフレッシュダンスの集い）（蛍見物）料理教室 田植え団子作り
7月	野外活動（夢大地ショッピング）料理教室
8月	野外活動（はってん祭）料理教室・ソーメン流し
9月	料理教室 ソーメン流し
10月	野外活動（コスモス見物。ショッピング）・料理教室
11月	野外活動（ふれあいフェスタ in 吉松）料理教室・干し柿作り
12月	クリスマス忘年会特養合同）クリスマス会（れいめいの家）門松作り（地域全体行事）
1月	年賀式 野外活動（初詣）
2月	野外活動 節分/豆まき
3月	創立記念日祝賀会 彼岸団子作り

運営推進会議について

運営推進会議は、第1回から第5回まで開催されました。れいめいの家の活動報告や、地域のサロン活動報告等、新しい企画の立ち上げ等、今年度も様々な取り組みを行ってきました。毎年恒例の門松作りも、参加者数は、すでに百名を越え、中学生の参加者も以前は2～3名程度でしたが、20名くらいの参加があり、地域の行事としても注目を浴びるようになってきました。また、会議を通して施設の概要を理解していただいたり、地域のイベント行事を行う等、互いに情報共有する場としても有効に活用しました。しかし、第6回に関しては、コロナ感染の問題により、開催を中止しました。熊本市にも相談しましたが、なるべく感染源を作らないために延期も考えず、中止にしました。

運営推進会議開催内容一覧

日 時	会 議 内 容
5月28日	運営推進員の紹介、れいめいの家活動報告、ふれあいサロン活動報告について れいめいの家における身体拘束の状況について、地域行事の報告又は要望等の意見交換
7月9日	れいめいの家活動報告、ふれあいサロン活動報告 身体拘束進捗状況報告、植木温泉花火大会見物場所提供について
10月15日	れいめいの家活動報告、地域サロン・出前講座について、社会福祉法人の主な活動 事業所の概要について 地域行事の報告または要望の意見交換について
11月18日	れいめいの家活動報告、ふれあいサロン実施報告について 12月基幹型サロンについて、門松作りについて（事前打ち合わせや当日の流れ等）
1月28日	れいめいの家活動報告、地域サロン・出前講座の活動報告について
3月	※ コロナ感染症の為、開催中止

医療管理について

毎日、入居者の熱・血圧をチェックし、健康状態の把握、日々の様子がいつもと違う場合や、本人の訴えがあった場合には、病院受診や回診時の報告・指示にて対応しました。また、入浴日には、入浴前の状態観察を行いました。皮膚のトラブル時には、軟膏を塗布し、保温に努めました。年に2回の健康診断の結果を把握し、再受診指示報告が上がってきた場合は、病院受診、検査、家族への連絡又は報告を行いました。夜間緊急時には、夜勤者より連絡、状態報告を受け、指示を出して対応しています。必要であれば、囑託医との連携も行い、指示を受けています。

1. 囑託医回診状況（令和元年度）

回数	
4月	4
5月	5
6月	4
7月	4
8月	4
9月	4
10月	5
11月	4
12月	4
1月	4
2月	4
3月	4

2. 受診状況

①外来（人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	3	1	3	2	3	3	4	2	1	2	0	0	24
外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	4
泌尿器科	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	3
皮膚科	2	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	1	7
脳神経外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5	1	7	4	4	3	5	3	4	2	0	2	40

② 往診（人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	80	100	80	68	76	72	85	72	72	72	68	80	925
外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	0	1	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	29
皮膚科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
歯科	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
合計	81	102	82	71	79	75	88	75	75	75	72	83	958

3. 入居者健康診断状況（人数）

	胸部（X線）	心電図	採血	検尿	予防接種
					混合インフルエンザ
6月5日	20				
7月4日		19	19	19	17（10/24～11/21）
11月22日		16	16	16	
合計	20	35	35	35	17

食事形態述べ数一覧表

	米 飯				全 粥					流動食	合 計
	常食	きざみ	小刻み	極小刻み	常食	刻み	小刻み	極小刻み	ペースト		
4月	437	222	0	0	0	0	180	360	554	0	1,753
5月	514	186	18	0	0	0	186	300	656	0	1,860
6月	441	180	0	0	0	0	180	319	671	0	1,791
7月	368	156	30	0	0	0	186	210	675	0	1,625
8月	438	90	90	0	0	0	180	180	718	0	1,696
9月	438	90	90	0	0	0	180	180	718	0	1,696
10月	387	93	93	0	0	0	187	186	648	0	1,594
11月	359	90	19	0	0	0	249	182	582	0	1,481
12月	370	93	66	0	0	0	259	149	702	0	1,639
1月	412	145	0	0	0	0	155	93	761	0	1,566
2月	319	174	0	0	0	0	174	87	825	0	1,579
3月	285	186	71	0	0	0	186	106	1010	0	1,844
合計	4768	1705	477	0	0	0	2302	2352	8520	0	20,124
平均	397.3	142.1	39.8	0.0	0.0	0.0	191.8	196.0	710.0	0	1,677

れいめいの家入居者数及び要介護度状況調べ(令和2年3月31日現在)

要介護度 年度	平成30年度		令和1年	
	1丁目	2丁目	1丁目	2丁目
要介護1	0名	0名	0名	0名
要介護2	1名	0名	0名	0名
要介護3	2名	2名	3名	4名
要介護4	3名	4名	3名	2名
要介護5	4名	4名	4名	4名
平均介護度	4.0	4.2	4.1	4.0

入居者平均年齢(令和2年3月31日現在)

年度	平成30年度					
ユニットの別	1丁目		2丁目		入居者数合計	平均年齢(合計)
性別	入居者数	平均年齢	入居者数	平均年齢		
男性	1名	80歳	1名	96歳	2名	88歳
女性	9名	90歳	9名	92歳	18名	91歳
合計	10名	89歳	10名	92歳	20名	90歳
年度	令和1年度					
ユニットの別	1丁目		2丁目		入居者数合計	平均年齢(合計)
性別	入居者数	平均年齢	入居者数	平均年齢		
男性	0名	0歳	1名	97歳	1名	97歳
女性	10名	89歳	9名	91歳	19名	90歳
合計	10名	89歳	10名	92歳	20名	90歳

